

住宅購入価格シミュレーション 図表の見方

シミュレーション結果

将来に渡っての資金残高の目標とする金額である残高目標を表示しています。

資金残高の残高目標

2008年度までは30万円以上、2009年度から2011年度までは60万円以上、2012年度から2016年度までは150万円以上、2017年度から2026年度までは350万円以上、2027年度以降は600万円以上

シナリオ ID	住宅購入価格	自己資金の割合	実際の購入価格	自己資金	住宅ローン借入金額	住宅ローン総返済額	住宅ローン総利息額	シミュレーション結果			
								残高目標判定	資金残高の最小額		詳細ページ
1	3,000万円	20%	3,135万円	627万円	2,508万円	3,984万円	1,476万円	残高目標を下回る期間が残る	2024年	-103万円	ページ 4
2	3,000万円	15%	3,135万円	470万円	2,665万円	4,233万円	1,568万円	残高目標を下回る期間が残る	2024年	-56万円	ページ 14
3	2,750万円	20%	2,874万円	575万円	2,299万円	3,652万円	1,353万円	残高目標を下回る期間が残る	2010年	36万円	ページ 24
4	2,750万円	15%	2,874万円	431万円	2,443万円	3,880万円	1,438万円	残高目標を下回る期間が残る	2010年	172万円	ページ 34
5	2,500万円	20%	2,613万円	523万円	2,090万円	3,320万円	1,230万円	残高目標を上回る	2010年	100万円	ページ 44

シミュレーションを行ったシナリオを表示しています。1行ごとに1つのシナリオを表します。

各シナリオにおける、住宅購入に関する情報を表示しています。

各シナリオにおける、住宅ローンに関する情報を表示しています。

各シナリオにおける、資金残高が将来に渡って残高目標を上回るか、残高目標を下回る期間が残るかの判定を表示しています。

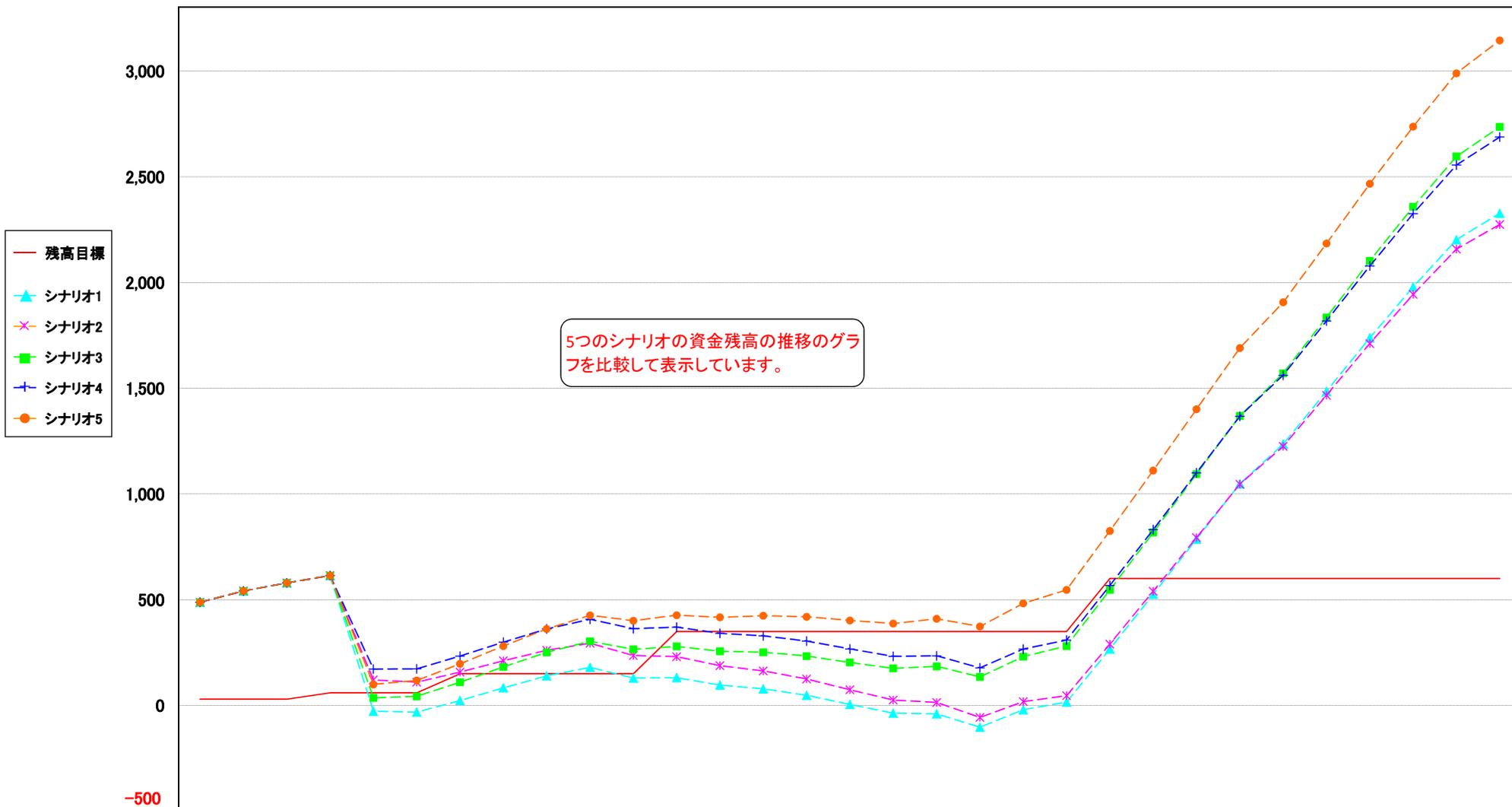
各シナリオにおける将来に渡っての資金残高の推移の中で、その最小額と最小となる年度を表示しています。

住宅の条件によって表示される項目が異なります。(が表示される項目)

	住宅購入価格	自己資金の割合	実際の購入価格	自己資金	住宅ローン借入金額	住宅ローン総返済額	住宅ローン総利息額
将来に住宅購入	住宅購入価格物価調整あり						
今年度に住宅購入	住宅購入価格物価調整なし						

資金残高の推移

(万円)



年度		2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036
年	太郎 様	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64
年齢	花子 様	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62

年度末時点における、夫、妻の方の年齢を表示しています。資金残高が多い時期や少ない時期と年齢との関係を確認することができます。

注) 年齢は年度末時点を表示しています。

シナリオ1 シミュレーション詳細

各シナリオのシミュレーション詳細の図表は、「資金残高キャッシュフロー」と同じ形式の図表を使用しています。シミュレーション詳細の図表については、「資金残高キャッシュフロー」の図表の見方をご参照下さい。